



株式会社渥美フーズ

食と環境を守る 古くて新しいゼロ・ウェイスト・スーパー



古き良き買い物スタイルを現代に。

食も環境も人の心も大切にしたい学び続けるモデルスーパー

渥美半島を拠点としてスーパーマーケット事業を展開する株式会社渥美フーズ。社長が食についての知識を深めていく中で、「人にも地球にもよいことをやらなければ」という意識を持つようになった。また、あるお客様から頂いた本をきっかけに、ごみ問題についても考えるようになったことで、オーガニック商品を扱いながらごみ削減にも取り組む「ビオ・あつみエプスリー豊橋」を2019年7月豊橋市にオープンさせた。

ビオ・あつみエプスリー豊橋では、昔ながらの資源を無駄にしない暮らしに着想を得た、賢く買い物をして地球を守る「スマート・ショッピング」を目指した買い物スタイルを構築している。オーガニックのドライフルーツや調味料を「必要な分だけ」買うことができる量り売りスタイルは、食品ロスの削減につながり、かつリユース容器での販売によって環境にも優しい買い物を実現している。

また、2021年11月から新たにデポジット・システムを導入。これは商品に対して容器貸出しの「デポジット(預託金)」を上乗せして販売し、容器が返却された際に預託金を返金する仕組みで、返却された容器は洗浄・殺菌して再利用する。マイ容器などのリユース容器持参へのきっかけになり、セルフサービス業態の店舗においても取り組みやすい、今後期待の持てる取組である。

開店当初と比べ、確実に来店客数は増えてきており、食と環境を大切にする動きが渥美フーズから少しずつ広がっている。食と環境を大切にする動きを渥美半島から全国に広げるために、農家やメーカーなど食に携わるたくさんの仲間とのつながりを通して更なる商品開発を行い、地域やお客様を巻き込んだ「食と環境が循環するライフスタイル」を創造していく。

企業担当者の想い

私たちは全国のスーパーをリードできるような取組を続けてきました。地域、食、買い物という身近なところから、私たち一人ひとりがほんの少しだけ意識を変えて行動に移すことができれば、大きく未来を変えることができると思っています。食を大切にする人は環境も大切にできる人であると考えます。これからも、食に関わるすべての人が笑顔になれるように、環境がこの先も豊かであり続けられるように取組を進めていきます。

